

2026年3月期 決算説明会

2026年5月13日

証券コード:5463

I. 決算ハイライト	P2-3
II. 2026年3月期 実績	P4-9
III. 足元の事業環境認識	P10-15
IV. 中計レビューと2027年3月期 計画	P16-26
<参考> 業績詳細データ等	P27-33

I. 決算ハイライト

■2026年3月期実績

- 26/3期は、減収ながら連結営業利益は、米国の回復が寄与し前年比で増益(+39.8%)
- 丸一鋼管単体営業利益は、販売数量が前年比で減少(▲1.6%)したものの市況低迷の中でも採算性を重視した製造および販売に努め増益(+20.5%)
- 丸ステンレス鋼管は、米国へのステンレス管の輸出減や半導体向けBA管の低迷により減益(▲35.0%)
- 4Qに持合い株式の解消による政策保有株式の売却を実施し、特別利益として58億円を計上

■2027年3月期計画

- 営業利益計画は369億円(前年比49億円増)
成長事業の半導体向けBA管の回復などによる利益増(前年比25億円)と市況が堅調な米国構造用鋼管4社での利益拡大(同13億円)を見込む
- 下降傾向にある丸一鋼管単体の販売数量に歯止めをかけ、前年を上回る数量確保に努める
- 自己株式取得は、25/3期(137億円)、26/3月期(153億円)に引き続き、27/3期は100億円を実施し、高い総還元性向(83%)の維持を見込む

(注)成長事業:丸ステンレス鋼管、MST-Xテキサス

(注)米国構造用鋼管4社:LEAVITT、MNT、MAC、MOST

Ⅱ. 2026年3月期 実績

(単位:百万円)

連結	25/3 実績 (a)	26/3 実績 (b)	前年 増減額 (b-a)	前年比 (%) (b/a-1)	26/3 通期計画 (c)	達成率 (%) (b/c-1)	概要
減収 売上高	261,649	243,764	-17,885	-6.8%	243,300	0.2%	<ul style="list-style-type: none"> ・売上高は、前年比で日本▲7.1%・アジア▲18.3%と減収になったが北米は+6.0%と増収 ・日本は、単体が販売数量の減少(▲1.6%)および販売単価の下落により減収(▲6.8%) また丸ーステンレス鋼管も減収(▲11.8%) ・北米の販売数量は、西海岸のMAC(+11.6%)・MOST(+13.3%)が好調に推移し増収を確保 ・アジアの販売数量は、インドのKUMA(+14.5%)・フィリピンのMPST(+19.8%)が好調に 推移したものの、ベトナムのSUNSCOが大幅な販売数量の減少により全体では減収
増益 営業利益	22,918	32,043	9,125	39.8%	31,500	1.7%	<ul style="list-style-type: none"> ・営業利益は、前年比で日本+22.9億円、北米は米国の回復により+69.7億円の増益 アジアは各社微減益により▲2.9億円 ・売上高営業利益率は13.1% (25/3月期は8.8%)
増益 経常利益	26,646	34,248	7,602	28.5%	33,400	2.5%	<ul style="list-style-type: none"> ・営業外損益は、受取配当金の減少などから前年比15.2億円の悪化
減益 親会社株主 に帰属する 当期純利益	27,033	26,676	-357	-1.3%	21,700	22.9%	<ul style="list-style-type: none"> ・特別損益は、投資有価証券売却益の減少などから前年比86.3億円の悪化
対米ドル換算 レート(円/ドル)	151円58銭	149円71銭					

(注)通期計画は2026年2月9日開示

(単位:百万円)

連結	25/3 実績 (a)	26/3 実績 (b)	前年 増減額 (b-a)	前年比 (%) (b/a-1)	26/3 通期計画 (c)	達成率 (%) (b/c-1)	概要
日本 <small>増益</small>	19,563	21,851	2,288	11.7%	21,432	2.0%	<ul style="list-style-type: none"> 単体は販売数量が減少したものの、全社で採算性を重視した取組により前年比で増益(+22.9億円)を確保 丸ステンレス鋼管はBA管の販売数量の低迷もあり前年比で減益(▲8.8億円)
北米 <small>増益</small>	-1,511	5,458	6,969	—	5,531	-1.3%	<ul style="list-style-type: none"> 米国構造用鋼管4社は前年比で増益(+70.4億円) MMX(メキシコ)も微増益(+0.4億円)
アジア <small>減益</small>	4,451	4,164	-287	-6.5%	4,176	-0.3%	<ul style="list-style-type: none"> SUNSCO(ベトナム)▲0.5億円、KUMA(インド)▲1.4億円、MPST(フィリピン)▲0.5億円と各社共に微減益
連結調整	414	569	155	—	361	—	
合計 <small>増益</small>	22,918	32,043	9,125	39.8%	31,500	1.7%	

(注)通期計画は2026年2月9日開示

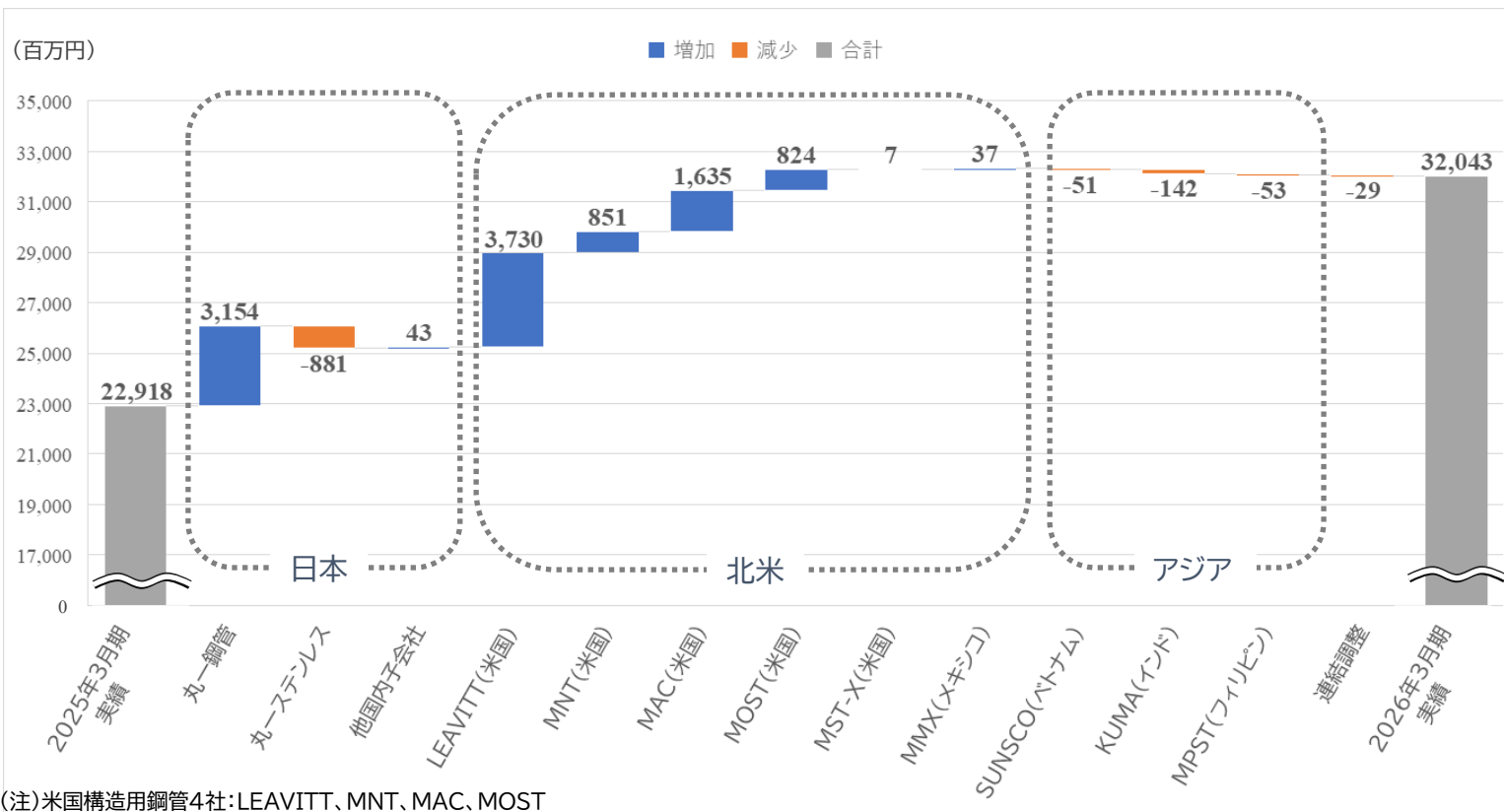
(単位:百万円)

- グループの成長事業と位置づけた丸ーステンレス鋼管およびMST-Xの半導体向けBA管の低迷
- SUNSCOは米国向け鋼板輸出がA/D提訴の影響で減収。但し営業利益は微減益で着地

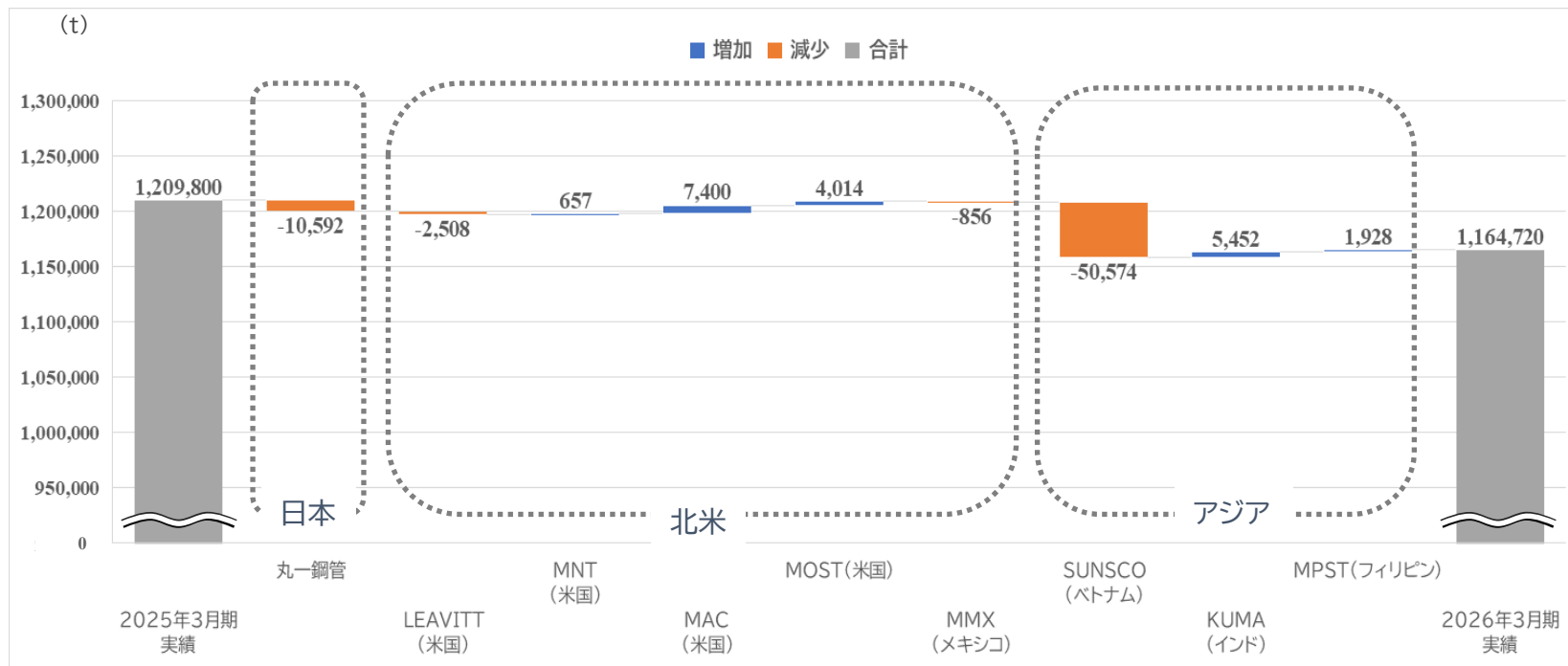
個社	売上高						営業利益					
	25/3 実績 (a)	26/3 実績 (b)	前年 増減額 (b-a)	前年比 (%) (b/a-1)	26/3 通期計画 (c)	達成率 (%) (b/c-1)	25/3 実績 (a)	26/3 実績 (b)	前年 増減額 (b-a)	前年比 (%) (b/a-1)	26/3 通期計画 (c)	達成率 (%) (b/c-1)
丸一鋼管	118,843	110,761	-8,082	-6.8%	111,362	-0.5%	15,419	18,573	3,154	20.5%	18,731	-0.8%
丸ーステンレス	26,434	23,313	-3,121	-11.8%	23,082	1.0%	2,516	1,635	-881	-35.0%	1,400	16.8%
その他国内子会社	13,380	13,487	107	0.8%	13,087	3.1%	1,217	1,260	43	3.5%	1,301	-3.2%
LEAVITT(北米)	20,058	20,086	28	0.1%	20,062	0.1%	-2,551	1,179	3,730	—	1,065	10.7%
MNT(北米)	3,688	4,359	671	18.2%	4,359	0.0%	-736	115	851	—	124	-7.3%
MAC(北米)	14,538	16,783	2,245	15.4%	16,837	-0.3%	1,408	3,043	1,635	116.1%	2,985	1.9%
MOST(北米)	6,586	7,494	908	13.8%	7,492	0.0%	-463	361	824	—	361	0.0%
MST-X(北米)	6	324	318	5300.0%	324	0.0%	-718	-711	7	—	-711	0.0%
MMX(メキシコ)	6,494	5,922	-572	-8.8%	5,924	0.0%	1,679	1,716	37	2.2%	1,707	0.5%
SUNSCO(ベトナム)	40,300	29,786	-10,514	-26.1%	29,791	0.0%	2,440	2,389	-51	-2.1%	2,405	-0.7%
KUMA(インド)	13,039	13,626	587	4.5%	13,300	2.5%	1,126	984	-142	-12.6%	914	7.7%
MPST(フィリピン)	2,778	2,991	213	7.7%	2,991	0.0%	910	857	-53	-5.8%	857	0.0%
連結調整	-4,495	-5,168	-673	15.0%	-5,311	-2.7%	671	642	-29	-4.3%	361	77.8%
合計	261,649	243,764	-17,885	-6.8%	243,300	0.2%	22,918	32,043	9,125	39.8%	31,500	1.7%

(注)通期計画は2026年2月9日開示 (注)SUNSCO(ベトナム)はホーチミンとハノイの合算

➤ 丸一鋼管単体と米国構造用鋼管4社の利益回復により増益



- 丸一鋼管単体は、国内需要の低迷により前年比1.6%減少で着地
- SUNSCOは、米国向け鋼板輸出がA/D提訴の影響で前年比19.1%減少したが、ほぼ予想どおりのレベルで着地



Ⅲ. 足元の事業環境認識

国内

鋼板類

- 国内薄板市況は、実需不振が続き荷動きは低調な状況が続いているが、4月に入り各高炉、鋼板メーカーの一斉値上げが実行され相場は下げ止まりから上昇に転換
- 中国、韓国材への溶融亜鉛めっき鋼板(GI)に対するA/D提訴のため輸入が減少しており、国内メーカーへ切替える動きが加速。これを受けて当社への申込みも増加している
一方で今後はナフサ関係による溶剤の不足から一部需要家の申込み減も予想される
- 販売価格については、原材料の鋼材価格の上昇、人件費、エネルギー、副資材、配送のコスト上昇の為、段階的な値上げを交渉中であるが、契約ベース値上げのため出荷ベースでは7-9月での実現を見込む

鋼管類

- 原油、ナフサ、アルミ、また、樹脂、ゴムなど石油化学由来の部材供給による建築、土木関係の工期遅延が発生しており建築、土木関係への販売への影響を懸念
- 建築資材のコラムは、民間の中小案件が非常に少なく低調
- 自動車関係は、トヨタ・日産・マツダ・スバルが中東向け輸出を停止
- 農業関係は、端境期のため低調であるが、6月値上げで交渉中
- 販売価格については、鋼板同様、原材料の鋼材価格の上昇、人件費、エネルギー、副資材、配送のコスト上昇の為、足元で値上げを交渉中
- 半導体製造工場の新設プロジェクトが米国・韓国・中国でも進んでおり、半導体向けBA管の需要回復が見込まれる
- ステンレス管は、造船を除いて需要は低調。石油精製・化学の定修案件はホルムズ海峡封鎖による輸入制限を受け、影響を注視する

海外

北米

- 米国CRUは25年10月を底に比較的緩やかに26年4月まで続伸中
一方、CRUが1000ドル/MTを超えた事で、市況の回復が見られないアジア地区からの輸入製品が、関税負担してもメリットが出るレベルとなっており、今後の輸入品増に注視が必要
- 中東情勢の悪影響はほとんど鉄鋼市場には表れておらず、メキシコでのボーダーフェンス用角型鋼管の需要増があり、むしろ受注・出荷ともに高いレベルで推移
全体的に景気感是好調で今のところ大きな懸念材料は見られず
- 中間選挙が近づくとつれ政治・経済等に様々な要素が表面化してくることが予想されるため、市況への影響に注目

ベトナム

- 2026年1-3月の実質GDP成長率は7.83%。前年同期の8.46%に比べると伸び率はやや減速したものの安定した成長
特に輸出を中心に製造業は堅調な伸びを示している。今後、中東情勢の緊張が長期化した場合、ベトナム経済も大きな影響を受ける可能性がある
- 原料となるHRC市況は、12月をボトムに市況は回復。中東情勢によるスラブ不足やエネルギー関連コスト上昇で3月下旬以降、30ドル/トン以上市況は上昇
4月以降は更にもう一段の上昇が予想されており、陥没していたアジアの価格が600ドル/トンに到達するかどうかを市場は見ている
- 16インチミル鋼管は、米国向けを含め中東からの輸出が停止状態のため、SUNSCOに取ってはプラス要因

日本

丸一鋼管/丸一鋼販

- 中東問題の影響は、副資材の調達で特に溶剤関係で供給不安があるものの、在庫の確保、代替手配などにより、現時点で生産に大きな影響は無し。問題が長期化するリスクも考慮し、随時状況確認中
- 国内自動車関係は、トヨタ・日産・マツダ・スバルが中東向け輸出を停止。住宅関係、中小建築案件は、人手不足による工事の先送り等により引き続き低調
- データセンター物件、国土強靱化工事等を重点営業分野と位置づけ、グループ会社一体となり戦略的に取り組む

丸一ステンレス鋼管(MST)

- 半導体関連はSamsung/韓国向け、中国/北京永芯(SMIC)向けの出荷を開始
今後は生成AI/NVIDIA用HBMやデータセンター用メモリー増産等のSamsung/韓国向け設備投資案件に期待感あり
- ステンレス管国内は造船を除いて需要は低調。26年度は石油精製・化学の定修案件取り込みを図るが、ホルムズ海峡封鎖による輸入制限を受け、定修案件への影響を注視する必要あり
- ステンレス管輸出は米国関税影響による限定的な発注量と韓国、台湾、東南アジアの需要低迷に苦戦
26年度はイラン戦争が国・地域毎にどのように影響するか情報収集中

北米

LEAVITT/MNT(中西部)

- 鋼管業界はデータセンター需要とメキシコとのボーダーフェンス需要により、今までにない活況を呈している。鋼管価格も上昇を続けている。農機具需要は、引き続き低調

MAC/MOST(西海岸)

- 受注/出荷ともに好調。インフレ懸念がささやかれているが、鉄鋼需要への実質的な影響はほとんど感じられず価格も高位安定
- 過去の傾向では1月～2月に在庫補充し、その後、3月～4月にかけて失速するケースが散見されたが、26年度はそのような兆候は無く販売数量も安定を見込む

MST-X(テキサス)

- Micron/Idahoが26年下期にかけて半導体製造装置の導入を開始する予定。VALEX社の在庫も減少しており、MST-Xへの受注に繋がる見込み
- BA管拡販に必要な検査機器、印字機は計画通り26年2月に設置完了。また、顧客ベンダーリストに登録されるためにISO9001の認証を取得。計装配管大手問屋向けのトライアルオーダーの出荷が無事完了

MMX(メキシコ)

- 25年のメキシコ自動車産業は前年比で生産が0.9%減、輸出は2.7%減。日産およびマツダの北米販売台数が伸び悩んでおり、日産のモデルチェンジ車種(KicksとSentra)の今後の販売伸長に期待
- 対米関係は米国向け関税やUSMCA(米国・メキシコ・カナダ協定)の再交渉による不確実性がリスク要因

アジア

SUNSCO(ベトナム)

- 米国、メキシコ向けの鋼板輸出が大きく減少したが、一方、16インチミル鋼管の輸出数量増に注力し販売数量は前年比19%減となったものの利益は確保
国内は鋼板の高付加価値製品(家電用、サンドイッチパネル材など)の販売数量が増加し利益を確保
- ハノイは、政府によるガソリンバイク規制強化をきっかけに二輪車のEVシフトが加速。二輪車向けを主力とするEVメーカーであるVinFastからの受注もあり堅調に推移

KUMA(インド)

- 二輪・四輪・商用車販売は4Qも好調。通期でも減税や利下げの効果により8-10%程度増加
KUMAの販売数量は通期で前年比14.5%増
- 利益率低下のため販売価格を見直し、製造コスト低減により改善努力を実施した
- 中東情勢の影響が懸念されるものの、足元では大きな影響は顕在化しておらず、KUMAは26年度も引き続き二輪・四輪・商用車すべてにおいて販売増および利益率改善により利益増を見込む

MPST(フィリピン)

- 4Qの二輪販売台数は47.3万台(前年同期比5%増)。通期でも187.1万台(前年比11.4%増)
MPSTの販売数量は前年比19.8%増。フィリピンのインフレは低位(1.5-1.8)で落ち着いており、国内景気は低迷するものの最低賃金の上昇等により消費者の購買力が上がり、特に若年層の購買意欲が高まる
- 新2インチミルの増設は、設置・試運転調整を完了し2026年1月より稼働。現在、ユーザーの承認取得を手続き中。各二輪メーカーは、物流費の高騰・港湾の混雑を受け、現調化を推進しており需要増に期待

IV. 中計レビューと2027年3月期 計画

- 27年3月期計画は、中期経営計画の営業利益に対して31億円のビハインド。半導体向けBA管需要が中期経営計画策定時の想定よりも低調であり、成長事業で31億円減の計画。コア事業は概ね中期経営計画の利益を見込む
- 27年3月期の配当性向は、44.4%と中計目標(45%)に近い数値を見込み、引き続き自己株式取得を実施する

	2026年3月期 中期経営計画	2026年3月期 実績	計画比増減	2027年3月期 中期経営計画	2027年3月期 計画	計画比増減
連結売上高(億円)	2,850	2,437	-413	3,000	2,745	-255
国内コア事業	1,350	1,208	-142	1,350	1,277	-73
海外コア事業	1,125	993	-132	1,200	1,125	-75
成長事業	375	236	-139	450	342	-108
連結営業利益(億円)	375	320	-55	400	369	-31
国内コア事業	210	202	-8	210	212	2
海外コア事業	115	103	-12	125	119	-6
成長事業	50	9	-41	65	34	-31
調整額		6	-		3	-
ROE		7.7%		8%	7.3%	
配当性向	43%	38.0%		45%	44.4%	

(注)成長事業：丸ーステンレス鋼管、MST-Xテキサス

(注)連結売上高の実績および計画数値は連結調整後の数値を表示

	2026年3月期 実績	2027年3月期 計画	前年比増減	注力する主な取組み
	上段:売上高、下段:営業利益 (単位:億円)			
国内コア 事業	1,208	1,277	69	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 採算性を重視した生産・販売体制の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・ コイル単価が上昇傾向にある中、コストアップに対応した価格転嫁を実施する ・ 生産体制の最適化により引き続きコスト削減を推進する ・ グループ一体となり戦略的な営業活動を推進する ・ 多様な脱炭素ニーズに見合った低CO₂製品の供給体制を構築する
	202	212	10	
海外コア 事業	993	1,125	132	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 米国構造用鋼管4社とSUNSCOにおける収益性の安定化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 米国は市場動向に注視し、スプレッドの確保と在庫管理を徹底する ・ SUNSCOは鋼板における家電用など高付加価値製品の国内販売に注力する パイプは、国内/輸出ともに販売を強化するとともに、ハノイのEV化のトレンドを確実に捕捉する ➤ KUMAの営業利益率の改善 <ul style="list-style-type: none"> ・ 販売価格を見直すとともに製造コスト低減に注力する ➤ 需要拡大地域における生産体制の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・ MMX第2工場(モンテレイ)の量産を開始する(2026年7月予定)
	103	119	16	
成長事業	236	342	106	<ul style="list-style-type: none"> ➤ MST-X黒字化に向けた製販体制の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 回復基調にある半導体需要を確実に捕捉する ・ 半導体以外のBA管需要を捕捉するための生産基盤を整備する ➤ 丸ステンレス鋼管の収益性の拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・ BA管生産能力25万本/月に対し、今期は19万本/月の生産を見込む ・ BA管販売数量増に向けて、半導体向け国内販売体制に注力
	9	34	25	

- 27年3月期売上高・営業利益は過去最高額を見込む
- 営業利益計画は369億円(前年比49億円増)
成長事業の半導体向けBA管の回復などによる利益増(前年比25億円)と市況が堅調な米国構造用鋼管4社での利益拡大(同13億円)を見込む
- 対米ドル換算レート:150円/ドル

(単位:百万円)

連結	2026年3月期 実績			2027年3月期 計画			前年増減額			前年比			第7次 中期経営計画 最終年度
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期	
売上高	120,539	123,225	243,764	132,300	142,200	274,500	11,761	18,975	30,736	9.8%	15.4%	12.6%	300,000
営業利益	15,422	16,621	32,043	18,100	18,800	36,900	2,678	2,179	4,857	17.4%	13.1%	15.2%	40,000
経常利益	16,681	17,567	34,248	18,700	19,300	38,000	2,019	1,733	3,752	12.1%	9.9%	11.0%	
親会社株主に帰属 する当期純利益	10,690	15,986	26,676	11,400	14,300	25,700	710	-1,686	-976	6.6%	-10.5%	-3.7%	

(注)成長事業:丸ーステンレス鋼管、MST-Xテキサス

(注)米国構造用鋼管4社:LEAVITT、MNT、MAC、MOST

セグメント別売上高および営業利益計画

O1 × 100

(単位:百万円)

売上高	2026年3月期 実績			2027年3月期 計画			前年増減額			前年比		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
日本	71,602	72,537	144,139	75,799	82,351	158,150	4,197	9,814	14,011	5.9%	13.5%	9.7%
(うち丸ーステンレス)	12,091	11,222	23,313	13,766	16,670	30,436	1,675	5,448	7,123	13.9%	48.5%	30.6%
北米	27,623	27,214	54,837	33,444	34,168	67,612	5,821	6,954	12,775	21.1%	25.6%	23.3%
(うちMST-X)	259	65	324	914	2,840	3,754	655	2,775	3,430	252.9%	4269.2%	1058.6%
アジア	21,313	23,475	44,788	23,057	25,681	48,738	1,744	2,206	3,950	8.2%	9.4%	8.8%
合計	120,539	123,225	243,764	132,300	142,200	274,500	11,761	18,975	30,736	9.8%	15.4%	12.6%

営業利益	2026年3月期 実績			2027年3月期 計画			前年増減額			前年比		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
日本	9,980	11,871	21,851	11,486	12,702	24,188	1,506	831	2,337	15.1%	7.0%	10.7%
(うち丸ーステンレス)	636	999	1,635	1,029	1,921	2,950	393	922	1,315	61.8%	92.3%	80.4%
北米	3,360	2,098	5,458	4,634	3,539	8,173	1,274	1,441	2,715	37.9%	68.7%	49.7%
(うちMST-X)	-322	-389	-711	-73	564	491	249	953	1,202	—	—	—
アジア	1,820	2,344	4,164	1,898	2,376	4,274	78	32	110	4.3%	1.4%	2.6%
調整額	259	310	569	82	181	263	-177	-129	-306	—	—	—
合計	15,422	16,621	32,043	18,100	18,800	36,900	2,678	2,179	4,857	17.4%	13.1%	15.2%

(単位:百万円)

社名	売上高							
	2026年3月期実績			2027年3月期計画				
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	前年増減額	前年比
丸一鋼管	55,538	55,223	110,761	58,755	61,820	120,575	9,814	8.9%
丸一ステンレス	12,091	11,222	23,313	13,766	16,670	30,436	7,123	30.6%
その他国内子会社	6,475	7,012	13,487	6,302	6,866	13,168	-319	-2.4%
LEAVITT(北米)	10,235	9,851	20,086	13,015	12,570	25,585	5,499	27.4%
MNT(北米)	1,793	2,566	4,359	2,530	2,457	4,987	628	14.4%
MAC(北米)	8,548	8,235	16,783	9,430	8,839	18,269	1,486	8.9%
MOST(北米)	3,576	3,918	7,494	4,725	4,260	8,985	1,491	19.9%
MST-X(北米)	259	65	324	914	2,840	3,754	3,430	1058.6%
MMX(メキシコ)	3,092	2,830	5,922	2,830	3,202	6,032	110	1.9%
SUNSCO(ベトナム)	14,236	15,550	29,786	14,464	16,801	31,265	1,479	5.0%
KUMA(インド)	6,268	7,358	13,626	7,222	7,330	14,552	926	6.8%
MPST(フィリピン)	1,447	1,544	2,991	1,371	1,550	2,921	-70	-2.3%
連結調整	-3,019	-2,149	-5,168	-3,024	-3,005	-6,029	-861	16.7%
合計	120,539	123,225	243,764	132,300	142,200	274,500	30,736	12.6%

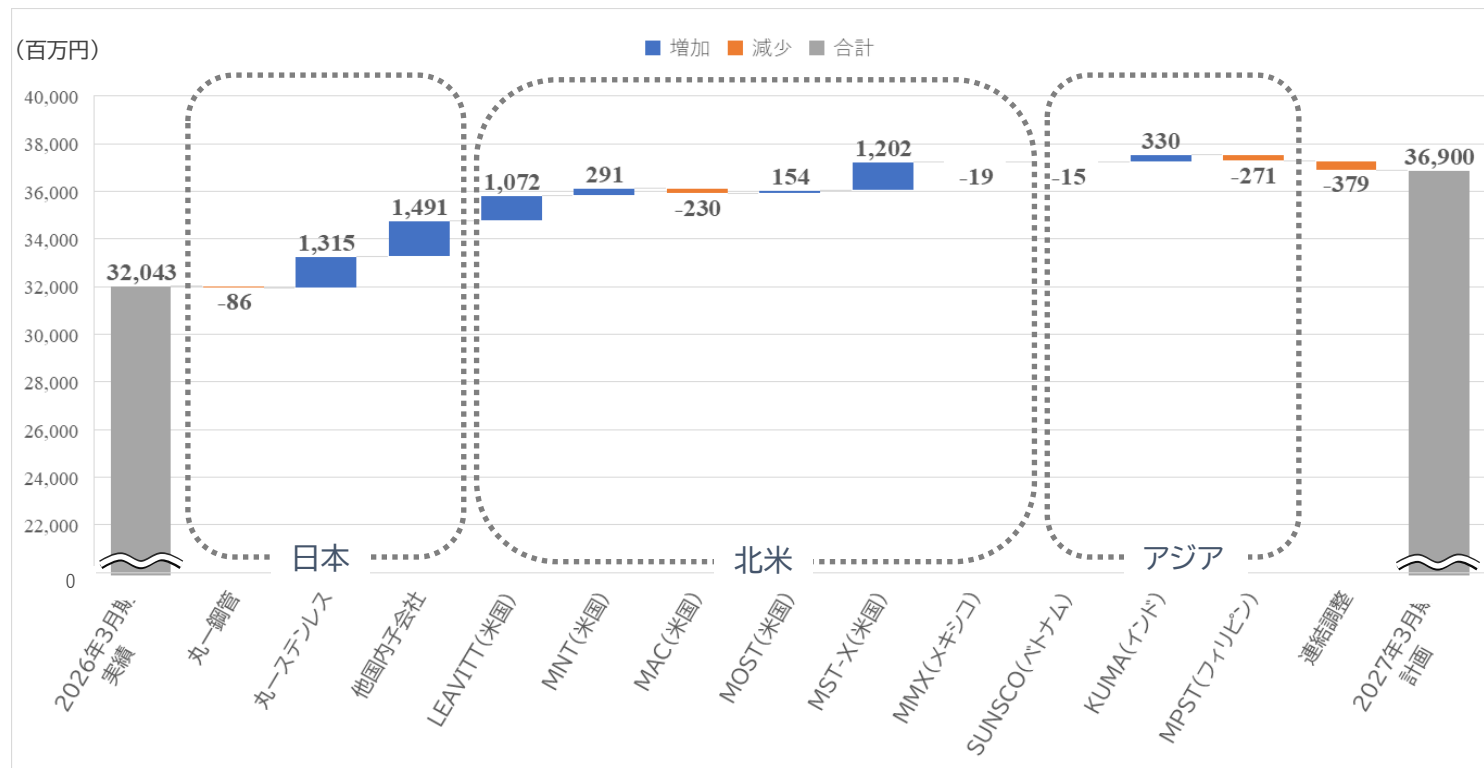
(注)SUNSCO(ベトナム)はホーチミンとハノイの合算

(単位:百万円)

社名	営業利益							
	2026年3月期実績			2027年3月期計画				
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	前年増減額	前年比
丸一鋼管	8,711	9,862	18,573	9,158	9,329	18,487	-86	-0.5%
丸一ステンレス	636	999	1,635	1,029	1,921	2,950	1,315	80.4%
その他国内子会社	595	665	1,260	1,299	1,452	2,751	1,491	118.3%
LEAVITT(北米)	787	392	1,179	1,651	600	2,251	1,072	90.9%
MNT(北米)	92	23	115	288	118	406	291	253.0%
MAC(北米)	1,801	1,242	3,043	1,562	1,251	2,813	-230	-7.6%
MOST(北米)	251	110	361	372	143	515	154	42.7%
MST-X(北米)	-322	-389	-711	-73	564	491	1,202	—
MMX(メキシコ)	932	784	1,716	834	863	1,697	-19	-1.1%
SUNSCO(ベトナム)	1,041	1,348	2,389	948	1,426	2,374	-15	-0.6%
KUMA(インド)	378	606	984	665	649	1,314	330	33.5%
MPST(フィリピン)	441	416	857	285	301	586	-271	-31.6%
連結調整	79	563	642	82	181	263	-379	—
合計	15,422	16,621	32,043	18,100	18,800	36,900	4,857	15.2%

(注)SUNSCO(ベトナム)はホーチミンとハノイの合算

- 成長事業の半導体向けBA管の回復などによる利益増(前年比25億円)と市況が堅調な米国構造用鋼管4社での利益拡大(同13億円)を見込む



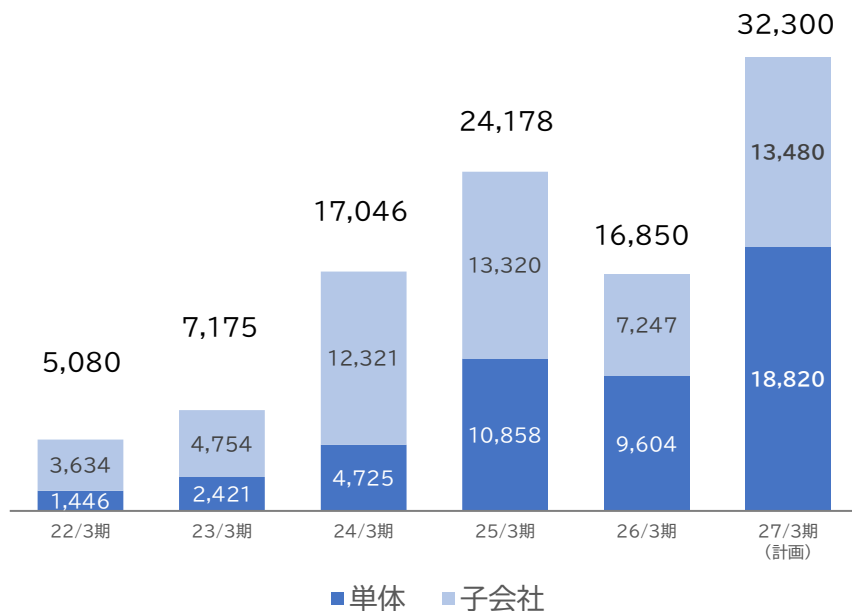
(注)成長事業:丸一ステンレス鋼管、MST-Xテキサス

(注)米国構造用鋼管4社:LEAVITT、MNT、MAC、MOST

- 設備投資額は、26/3月期の一部期ズレにより27/3月期は通期で323億円を見込む
- 第7次中計期間での投資計画1,300億円に対し、ステンレスプロジェクトの一部(期ズレ)およびM&A以外の投資案件は概ね計画通りに進捗

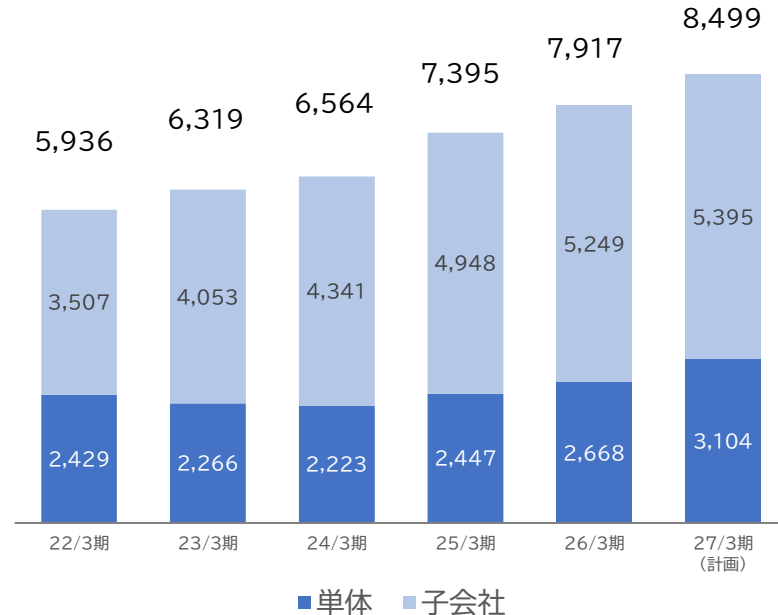
設備投資額

(単位:百万円)



減価償却費

(単位:百万円)



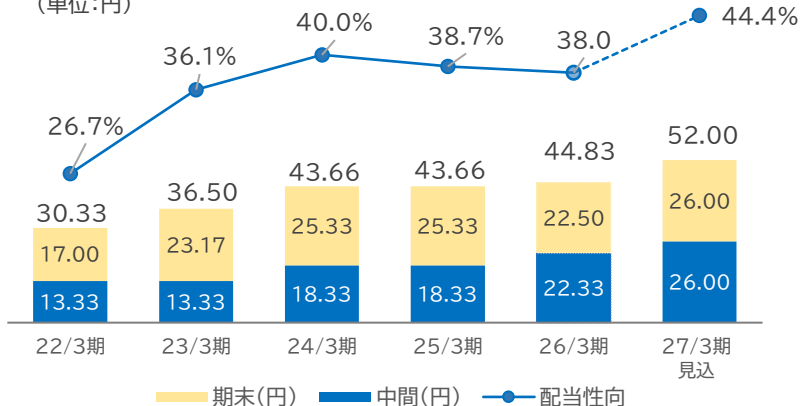
■ 配当金

- 27年3月期は配当性向は44.4%を見込み、継続的な自社株式取得を実施する

<配当金推移>

- 25年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を実施
- 27年3期は、1株当たりの年間配当額52円。前年実績に対して(前年実績を株式分割後に換算し)約7円20銭の増配を見込む

(単位:円)



(注)25年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割をおこなっており、21年4月1日付に当該株式分割がおこわれたと仮定して、1株当たり配当金を算出

■ 自己株式取得と総還元性向

期	1株当たり配当金	年間配当額	自己株式取得額	総還元金額	総還元性向
2025年3月期	43.66円	104億円	137億円	240億円	89%
2026年3月期	44.83円	101億円	153億円	254億円	95%
2027年3月期 (見込)	52.00円	113億円	100億円	213億円	83%

■ 政策保有株式縮減の状況

期	銘柄数	保有金額	純資産額	純資産比
2024年3月期	34	584億円	3,605億円	16.2%
2025年3月期	25	333億円	3,597億円	9.3%
2026年3月期	23	330億円	3,619億円	9.1%

アナリスト・機関投資家様向け

2026年10月9日(金) 名古屋工場(次世代造管機)見学会開催予定

<次世代造管機概要>

- 製造ラインの自動化(負担軽減・生産効率と安全性向上)
- 従業員の経験年数に関わらず活躍できる職場環境
- デジタル技術活用による省力化

特徴

①コイル投入の自動化

作業負担を軽減し、安全で安定した稼働を実現

②フレキシブルフォーミングの採用

ロール交換を最小限に抑え、柔軟なサイズ変更と段取り時間の短縮を実現

③自動曲がり矯正機の採用

パイプの曲がり度をライン内で自動測定、矯正まで行い、安定した品質を実現

④ミーリング切断採用

切断面の仕上がり品質の向上を実現

⑤ロール交換の自動化

段取り時間を短縮し、生産効率の向上を実現

総工費:約34億円
生産能力:約2,000トン/月



【新3号機】



【ロール保管自動倉庫】

<参考>業績詳細データ等

販売数量推移(四半期)

O1 × 100

(単位:t)

社名		2025年3月期実績						2026年3月期実績									
		1Q	2Q	上期	3Q	4Q	下期	通期	1Q	2Q	上期	3Q	4Q	下期	通期	前年増減 (t)	前年比 (%)
丸一鋼管	建築構造用	96,335	89,746	186,081	93,640	86,935	180,575	366,656	93,397	87,962	181,359	88,116	88,192	176,308	357,667	-8,989	-2.5%
	機械構造用	33,455	32,187	65,642	34,006	33,652	67,658	133,300	32,228	31,667	63,895	34,346	34,151	68,497	132,392	-908	-0.7%
	その他	36,404	38,320	74,724	37,973	39,367	77,340	152,064	36,757	37,667	74,424	36,060	40,886	76,946	151,370	-694	-0.5%
	小計	166,194	160,253	326,447	165,620	159,953	325,573	652,020	162,381	157,296	319,677	158,522	163,229	321,751	641,428	-10,592	-1.6%
米国(4社)	LEAVITT	28,942	28,883	57,825	28,406	24,454	52,860	110,685	31,958	25,431	57,389	24,727	26,061	50,788	108,177	-2,508	-2.3%
	MNT	4,773	5,687	10,460	7,163	6,404	13,567	24,027	6,457	4,032	10,489	6,810	7,385	14,195	24,684	657	2.7%
	MAC	16,936	15,839	32,775	16,507	14,576	31,083	63,857	18,899	18,308	37,207	17,435	16,615	34,050	71,257	7,400	11.6%
	MOST	9,257	7,961	17,218	6,626	6,310	12,936	30,154	9,646	7,466	17,112	8,687	8,369	17,056	34,168	4,014	13.3%
	小計	59,908	58,370	118,278	58,702	51,744	110,446	228,723	66,960	55,237	122,197	57,659	58,430	116,089	238,286	9,563	4.2%
	MMX(メキシコ)	4,329	4,338	8,667	4,358	3,807	8,165	16,832	4,257	4,154	8,411	4,184	3,381	7,565	15,976	-856	-5.1%
	SUNSCO(ベトナム)	65,285	63,875	129,160	68,906	66,926	135,832	264,992	47,555	54,470	102,025	65,109	47,284	112,393	214,418	-50,574	-19.1%
	KUMA(インド)	9,157	9,141	18,298	8,852	10,356	19,208	37,506	9,628	10,545	20,173	10,738	12,047	22,785	42,958	5,452	14.5%
	MPST(フィリピン)	2,158	2,431	4,589	2,656	2,482	5,138	9,727	2,633	2,873	5,506	3,151	2,997	6,148	11,654	1,928	19.8%
	合計	307,030	298,408	605,438	309,094	295,268	604,362	1,209,800	293,414	284,575	577,989	299,363	287,368	586,731	1,164,720	-45,080	-3.7%

(注)SUNSCO(ベトナム)はホーチミンとハノイの合算

(単位:百万円)

連結	2025年3月期実績					2026年3月期実績				
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
売上高	67,512	65,994	65,338	62,805	261,649	59,717	60,822	62,628	60,597	243,764
営業利益	8,286	4,714	4,725	5,193	22,918	6,694	8,728	8,485	8,136	32,043
経常利益	9,631	5,032	6,020	5,963	26,646	7,517	9,164	9,251	8,316	34,248
親会社株主に帰属 する当期純利益	6,513	856	3,937	15,727	27,033	4,117	6,573	6,368	9,618	26,676

(単位:百万円)

売上高	2025年3月期実績					2026年3月期実績				
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
日本	38,635	38,233	39,675	38,606	155,149	35,518	36,084	36,237	36,300	144,139
北米	15,284	13,985	11,941	10,500	51,710	13,915	13,708	13,764	13,450	54,837
アジア	13,592	13,776	13,721	13,700	54,789	10,283	11,030	12,628	10,847	44,788
合計	67,512	65,994	65,338	62,805	261,649	59,717	60,822	62,628	60,597	243,764

営業利益	2025年3月期実績					2026年3月期実績				
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
日本	5,205	5,056	4,090	5,212	19,563	4,704	5,276	5,660	6,211	21,851
北米	1,752	-1,647	-422	-1,194	-1,511	1,001	2,359	1,307	791	5,458
アジア	1,194	1,229	918	1,110	4,451	856	964	1,356	988	4,164
調整額	133	78	139	64	414	132	127	164	146	569
合計	8,286	4,714	4,725	5,193	22,918	6,694	8,728	8,485	8,136	32,043

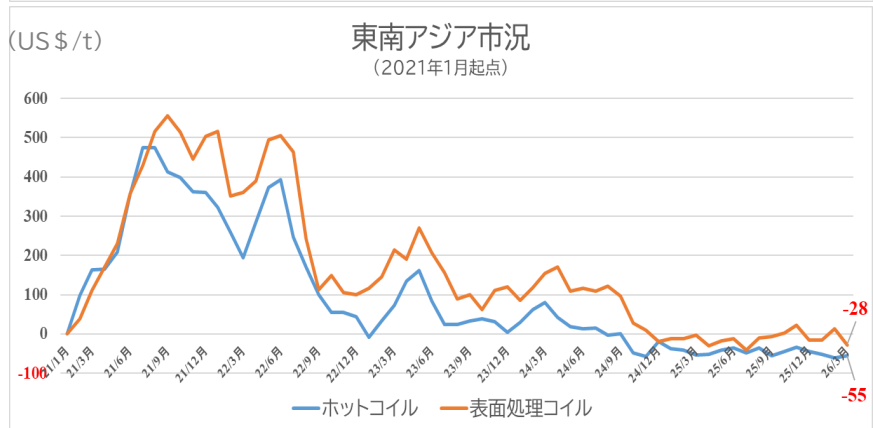
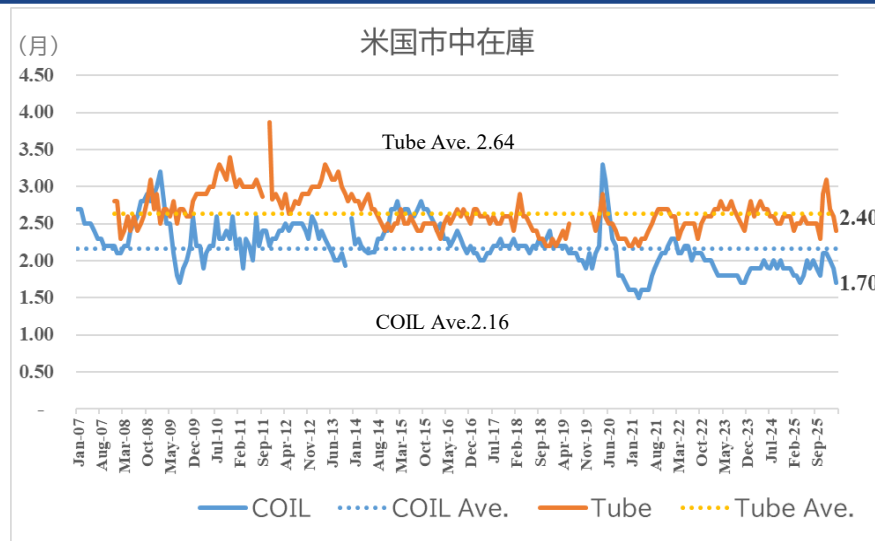
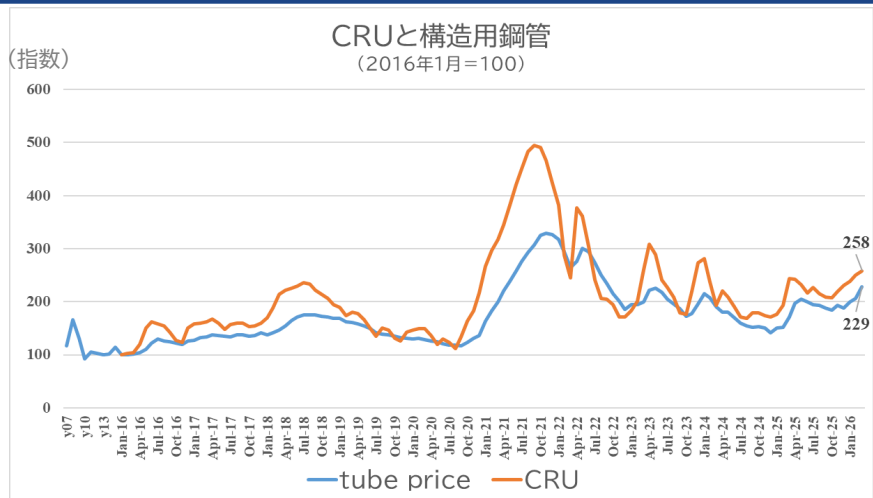
個社別業績推移(四半期)

O1 × 100

(単位:百万円)

社名	売上高										営業利益									
	2025年3月期実績					2026年3月期実績					2025年3月期実績					2026年3月期実績				
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
丸一鋼管	30,129	29,520	30,459	28,735	118,843	27,906	27,632	27,547	27,676	110,761	4,125	4,091	3,288	3,915	15,419	4,212	4,499	4,865	4,997	18,573
丸一ステンレス	6,296	6,411	6,230	7,497	26,434	5,745	6,346	5,445	5,777	23,313	407	639	456	1,014	2,516	122	514	371	628	1,635
その他国内子会社	3,493	3,297	3,379	3,211	13,380	3,150	3,325	3,553	3,459	13,487	515	332	204	166	1,217	353	242	359	306	1,260
LEAVITT(北米)	6,144	5,557	4,467	3,890	20,058	5,225	5,010	4,743	5,108	20,086	420	-1,539	-744	-688	-2,551	79	708	171	221	1,179
MNT(北米)	947	960	959	822	3,688	1,016	777	1,233	1,333	4,359	68	-596	-92	-116	-736	-11	103	36	-13	115
MAC(北米)	4,303	3,759	3,444	3,032	14,538	4,027	4,521	4,244	3,991	16,783	742	182	96	388	1,408	639	1,162	685	557	3,043
MOST(北米)	2,230	1,824	1,303	1,229	6,586	1,880	1,696	2,016	1,902	7,494	157	-110	-89	-421	-463	47	204	143	-33	361
MST-X(北米)	0	0	2	4	6	44	215	63	2	324	-62	-32	-25	-599	-718	-170	-152	-163	-226	-711
MMX(メキシコ)	1,655	1,775	1,644	1,420	6,494	1,621	1,471	1,541	1,289	5,922	491	480	411	297	1,679	458	474	436	348	1,716
SUNSCO(ベトナム)*	9,946	10,304	10,193	9,857	40,300	6,867	7,369	8,772	6,778	29,786	704	749	348	639	2,440	450	591	859	489	2,389
KUMA(インド)	3,363	3,117	3,080	3,479	13,039	3,046	3,222	3,480	3,878	13,626	304	270	269	283	1,126	187	191	252	354	984
MPST(フィリピン)	608	701	750	719	2,778	704	743	813	731	2,991	193	215	269	233	910	219	222	250	166	857
連結調整	-1,602	-1,231	-572	-1,090	-4,495	-1,514	-1,505	-822	-1,327	-5,168	222	33	334	82	671	109	-30	221	342	642
合計	67,512	65,994	65,338	62,805	261,649	59,717	60,822	62,628	60,597	243,764	8,286	4,714	4,725	5,193	22,918	6,694	8,728	8,485	8,136	32,043

(注)SUNSCO(ベトナム)はホーチミンとハノイの合算



(注)各グラフの右側数値は26年3月実績
出所:各種データを基に丸一鋼管で算出

Maruichi Stainless Tube Texas Corporation (MST-X)
2025年2月より商用稼働



KUMA(インド)グジャラート工場
2インチミル生産設備を導入 2025年4月より稼働



ヌエボ・レオン州モンテレイ MMX(メキシコ)
第2工場 2026年7月量産開始予定



MPST(フィリピン)倉庫棟
既存工場に2インチミルを増設 2026年1月より稼働



将来予測に関する免責事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません
また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります